選択的評価事項B 地域貢献活動等の状況

評価の視点	
B-1 高等専門学校の地域貢献活動等に関する目的等に照らして、地域貢献活動が適切に行われ、活動の成果が認められていること。	
観点B-1-① 地域貢献活動等に関する目的、基本方針、目標等が適切に定められているか。	
関係法令	(法)第107条 (設)第21条
【留意点】	
○ なし。	
観点の自己点検・評価結果欄（該当する□欄をチェック■）	
以下の自己点検・評価結果を踏まえ、当該観点の内容を満たしているか。 ☒ 満たしていると判断する ☐ 満たしていると判断しない	
自己点検・評価結果欄（該当する□欄をチェック■）	自己点検・評価の根拠資料・説明等欄
(1) 地域貢献活動等に関する目的、基本方針、目標等を適切に定めているか。 ☒ 定めている ☐ 定めていない	◇定めていることがわかる資料 ・資料 B-1-①-(1)-1(p28) 地域貢献活動の目的・方針・目標がわかる資料
観点B-1-② 地域貢献活動等の目的等に照らして、活動が計画的に実施されているか。	
【留意点】	
○ 実施体制について分析することは必須ではない。	
関係法令	(法)第107条 (設)第21条
観点の自己点検・評価結果欄（該当する□欄をチェック■）	
以下の自己点検・評価結果を踏まえ、当該観点の内容を満たしているか。 ☒ 満たしていると判断する ☐ 満たしていると判断しない	
自己点検・評価結果欄（該当する□欄をチェック■）	自己点検・評価の根拠資料・説明等欄
(1) 学校が設定した地域貢献活動等について、具体的な方針を策定しているか。 ☒ 策定している ☐ 策定していない	◇具体的な方針が策定されていることがわかる資料 ・[再掲]資料 B-1-①-(1)-1(p28) 地域貢献活動の方針が策定されていることがわかる資料
(2) (1)の方針に基づき計画的に実施しているか。 ☒ 実施している ☐ 実施していない	◇実施状況がわかる資料 ※ 目的1 本校では、地域の公的委員・役員の受命を積極的に進めている（資料 B-1-②-(2)-1(p29)）。地域への教育サービスとしては、中学教員向け科学講座（クリスマスレクチャー：資料 B-1-②-(2)-2(p30)）や、小中学生・中学校教員向けの公開講座（資料 B-1-②-(2)-3(p32)）を行っている。更に地域連携事業（資料 B-1-②-(2)-4(p33)）を推進するとともに、八戸工業高等専門学校産業技術振興会において、県内企業限定の企業内容説明会や、イノベーション・ベンチャーアイデアコンテストなどの地域向け事業を実施している（資料 B-1-②-(2)-5(p34)）。 ・資料 B-1-②-(2)-1(p29) 地域貢献活動の実施状況がわかる資料-1 ・資料 B-1-②-(2)-2(p30) 地域貢献活動の実施状況がわかる資料-2 ・資料 B-1-②-(2)-3(p32)

	<p>地域貢献活動の実施状況がわかる資料-3 ・資料 B-1-②-(2)-4(p33)</p> <p>地域貢献活動の実施状況がわかる資料-4 URL: http://www.hachinohe-ct.ac.jp/schoolguide/upload/docs/college-bulletin2017.pdf 八戸工業高等専門学校学校要覧-p.46 (地域との連携)</p> <p>・資料 B-1-②-(2)-5(p34)</p> <p>地域貢献活動の実施状況がわかる資料-5</p> <p>※ 目的2 新規産業の創出に向け、地(知)の拠点整備事業/地(知)の拠点大学による地方創生推進事業(資料 B-1-②-(2)-6(p35))を行っている。更に地域企業・学校による研究・開発における利用のため、本校所有の試験・分析機器を公開し、利用に供している(資料 B-1-②-(2)-7(p36))。</p> <p>・資料 B-1-②-(2)-6(p35)</p> <p>地域貢献活動の実施状況がわかる資料-6</p> <p>・資料 B-1-②-(2)-7(p36)</p> <p>地域貢献活動の実施状況がわかる資料-7</p>
<p>観点B-1-③ 地域貢献活動等の実績や活動参加者等の満足度等から判断して、目的に沿った活動の成果が認められるか。</p>	
<p>【留意点】</p> <p>○ 目的が複数ある場合は、それぞれの目的ごとに、活動の成果がわかる資料を提示すること。</p>	
<p>観点の自己点検・評価結果欄(該当する□欄をチェック■)</p>	
<p>以下の自己点検・評価結果を踏まえ、当該観点の内容を満たしているか。</p> <p>■満たしていると判断する □満たしていると判断しない</p>	
<p>自己点検・評価結果欄(該当する□欄をチェック■)</p>	<p>自己点検・評価の根拠資料・説明等欄</p>
<p>(1) 学校が設定した地域貢献活動等の目的等に照らして、成果が認められるか。</p> <p>■認められる □認められない</p>	<p>◇活動の成果がわかる資料(活動別参加者数、参加者・利用者アンケート等)</p> <p>※ 目的1 平成28年度には12件、29年度には10件の公開講座(再掲資料 B-1-②-(2)-3(p32)) 12件の出前授業(資料 B-1-③-(1)-1(p37))を行った。</p> <p>・[再掲] 資料 B-1-②-(2)-3(p32)</p> <p>地域貢献活動の実施状況がわかる資料-3</p> <p>・資料 B-1-③-(1)-1(p37)</p> <p>地域貢献活動の成果がわかる資料-1</p> <p>※ 目的2 独自の自主探究学習において、33件の地域志向テーマが提案・遂行された(資料 B-1-③-(1)-2(p38))。また;卒業研究においては、50件の地域課題をテーマとして研究が進められた(資料 B-1-③-(1)-3(p39))。</p> <p>・資料 B-1-③-(1)-2(p38)</p> <p>地域貢献活動の成果がわかる資料-2</p> <p>・資料 B-1-③-(1)-3(p39)</p>

	地域貢献活動の成果がわかる資料-3
<p>観点B-1-④ 地域貢献活動等に関する問題点を把握し、改善を図っていくための体制が整備され、機能しているか。</p>	
<p>【留意点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 具体的な改善事例については、活動状況とともに効果や成果について示すこと。 ○ 地域貢献活動等に関する問題点を把握しているものの、現状では改善を要する状況にない場合には、問題が生じた際に対応できる体制の整備状況について資料を提示すること。 	
<p>観点の自己点検・評価結果欄（該当する□欄をチェック■）</p>	
<p>以下の自己点検・評価結果を踏まえ、当該観点の内容を満たしているか。</p> <p>■満たしていると判断する □満たしていると判断しない</p>	
<p>自己点検・評価結果欄（該当する□欄をチェック■）</p>	<p>自己点検・評価の根拠資料・説明等欄</p>
<p>(1) 観点B-1-③で把握した結果を基に問題点等を把握し、それを改善に結び付けるための体制を整備しているか。</p> <p>■整備している □整備していない</p>	<p>◇改善の体制がわかる資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 資料 B-1-④-(1)-1(p41) 地域貢献活動に関する改善の体制がわかる資料 <p>◆学校が設定した地域貢献活動等の目的等の項目に対応させた具体的な改善事例があれば、具体的な内容について、資料を基に記述する。</p> <p>※ 目的1 地域の教育機関などからの依頼、要望を元に、公開講座、出前講座を実施しており、その件数、定員充足率が増加している（資料 B-1-④-(1)-2(p42)）。また、中学教員向け科学講座（クリスマスレクチャー）も行っており、そのアンケート結果より、参加者の満足度が極めて高いことがわかった（資料 B-1-④-(1)-3(p43)）。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 資料 B-1-④-(1)-2(p42) 地域貢献活動における具体的な改善事例がわかる資料-1 ・ 資料 B-1-④-(1)-3(p43) 地域貢献活動における具体的な改善事例がわかる資料-2 <p>※ 目的2 八戸工業高等専門学校「地（知）の拠点整備事業」（COC事業）において、ブロックコーディネータによる教員のシーズ聞き取り調査を行い、その結果を元に地域企業と教員の共同研究・相談およびセミナー講師の受託を行った（資料 B-1-④-(1)-4(p44)）。また、地（知）の拠点大学による地方創生推進事業（COC+事業）において、地域の課題掘り起しを行うことで、「医療分野」市民病院、平和病院からのテーマを自主探究学習において解決した（資料 B-1-④-(1)-5(p45)）。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 資料 B-1-④-(1)-4(p44) 地域貢献活動における具体的な改善事例がわかる資料-3 ・ 資料 B-1-④-(1)-5(p45) 地域貢献活動における具体的な改善事例がわかる資料-4
<p>B-1 特記事項 この評価の視点の内容に関して、「観点」のみでは自己評価できない活動や取組における個性</p>	

や特色、資料を参照する際に留意すべきこと等があれば、記入すること。
<p>※ 地域企業29社を含む145の企業による企業内容説明会を開催することで、学生にあまりなじみのない地域企業を紹介するとともに、地域企業への就職を支援している（資料 B-1-特記事項-1(p46)）。また、八戸市との共催、八戸市教育委員会との連携にてまちなか文化祭を H26 年度より開催している（資料 B-1-特記事項-2(p47)）。ここでは、公開講座、出前授業、高専の研究、課外活動などの紹介をすると共に、子供やその保護者に科学・工学の面白さを体験できるような展示・デモを行い、参加者より好評を得ている（資料 B-1-特記事項-3(p49)）。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資料 B-1-特記事項-1 観点のみでは評価できない取組みがわかる資料-1(p46) ・資料 B-1-特記事項-2 観点のみでは評価できない取組みがわかる資料-2(p47) ・資料 B-1-特記事項-3 観点のみでは評価できない取組みがわかる資料-3(p49)

選択的評価事項B 目的の達成状況の判断
<p>☐ 目的の達成状況が非常に優れている</p> <p>☒ 目的の達成状況が良好である</p> <p>☐ 目的の達成状況がおおむね良好である</p> <p>☐ 目的の達成状況が不十分である</p>

選択的評価事項B
優れた点
<p>※自主探究活動、卒業研究、特別研究において地域志向テーマの導入を積極的に進めることで、学生に地域課題を認識させその解決への取組みを通して、地域貢献の重要性を学ばせている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・COC/COC+を始めとしたさまざまな活動を通し、公開講座、出前授業、企業見学会等多彩な地域貢献活動を行っている。 ・地域企業29社を含む企業による企業内容説明会を開催することで、学生に地域企業を紹介するとともに、地域企業への就職を支援している。
改善を要する点